



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 アシードホールディングス株式会社

上場取引所 東

コード番号 9959 URL <https://www.aseed-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河本 大輔

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営企画グループ (氏名) 川崎 弘敬

TEL 084-923-5552

四半期報告書提出予定日 2020年8月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2021年3月期第1四半期 | 5,600 | 20.3 | 45 | 86.8 | 55 | 82.9 | 10 | 94.7 |
| 2020年3月期第1四半期 | 7,030 | 2.2 | 341 | 62.7 | 325 | 64.2 | 200 | 37.6 |

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 18百万円 (90.3%) 2020年3月期第1四半期 193百万円 (55.0%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年3月期第1四半期 | 0.86 | |
| 2020年3月期第1四半期 | 16.18 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2021年3月期第1四半期 | 15,091 | 5,100 | 33.8 | 411.98 |
| 2020年3月期 | 14,978 | 5,156 | 34.4 | 416.47 |

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 5,100百万円 2020年3月期 5,155百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | | 6.00 | | 6.00 | 12.00 |
| 2021年3月期 | | | | | |
| 2021年3月期(予想) | | 6.00 | | 6.00 | 12.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|------|------|------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 11,950 | 13.8 | 240 | 58.0 | 320 | 45.1 | 210 | 44.0 | 16.96 |
| 通期 | 22,870 | 10.3 | 260 | 53.5 | 320 | 51.2 | 210 | 40.6 | 16.96 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|------------|--------------|------------|--------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2021年3月期1Q | 13,495,248 株 | 2020年3月期 | 13,495,248 株 |
| 期末自己株式数 | 2021年3月期1Q | 1,115,225 株 | 2020年3月期 | 1,115,225 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 2021年3月期1Q | 12,380,023 株 | 2020年3月期1Q | 12,380,023 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う4月7日の政府の緊急事態宣言により、不要不急の外出自粛やテレワークの増加、店舗・レジャー施設などの営業自粛や学校の休校、工場などの操業停止や稼働時間の短縮などにより、経済活動が大きく停滞したことで、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。当社グループもこの影響により売上高、利益とも大きく減少しました。

感染拡大はいまだ予断を許さない状況が続く中、当社グループは、取引先の皆様と一体となって日々柔軟な対応を図ってゆくと同時に、プロモーションを活用した商品ブランドの統一による自社ブランドの拡大、2020年10月に向けたアシード ロジスティクスセンター (ALC) の活用拡大及びタイ・ベトナムを中心としたグローバル展開の3つの未来志向の重要課題に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高5,600百万円（前年同四半期比20.3%減）、営業利益45百万円（同86.8%減）、経常利益55百万円（同82.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益10百万円（同94.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載しております。

① 自販機運営リテイル事業

自販機オペレーター（運営リテイル）業界におきましては、自販機ロケーションや設置台数の飽和状態が続くなか、業種・業態を越えた競争の激化による収益性の低下に加え、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業環境は依然として厳しい状況にあります。特に4、5月には不要不急の外出自粛やテレワークの増加、店舗・レジャー施設などの営業自粛など取り巻く環境は激変し、売上高やセグメント利益は過去にない大幅な減少となりました。6月に入り、自販機のアウトロケーションを中心に売上高は持ち直してきたものの、従前同様の集客が見込めない観光地やレジャー施設などのロケーションを中心に売上が低迷し、全体では前年の水準には及ばない状況が続いております。この状況に対して、当社グループはこれから続く新しい日常に対応すべく、営業拠点の統廃合、人員抑制に伴うオペレーション効率の改善、徹底した管理コストの削減を図っております。

この結果、自販機運営リテイル事業の売上高は2,495百万円（前年同四半期比35.1%減）、セグメント損失は151百万円（前年同四半期は51百万円のセグメント利益）となりました。

② 飲料製造事業

飲料製造事業におきましても、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、自販機市場での需要減少による影響やスポーツ・アウトドアシーンで需要の高いソフトバウチ飲料などの製造数量が大きく減少いたしました。

この環境下で、RTD（低アルコール飲料）は根強い需要があり、引き続きブランドオーナーのご要望に沿う企画提案型（ODM）の営業を強化してまいります。自社オリジナルRTD商品の「ASEED ASTER」（アシード アスター）は2020年3月にラインナップに加えた「福島もも」を中心に好評を得ており、ASTERの特徴であるストレート果汁の雑味のない美味しさを強調してまいります。

この結果、飲料製造事業の売上高は3,040百万円（前年同四半期比2.6%減）、セグメント利益は283百万円（同24.8%減）となりました。

③ 飲料サービスシステム事業

主要販売先である遊技場業界が新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、営業自粛や休業要請により厳しい事業環境が続きました。本格コーヒーを景品として提供する「アオンズ・カード」の利用も、この影響を大きく受け売上高、セグメント利益が大きく減少いたしました。

この結果、飲料サービスシステム事業の売上高は14百万円（前年同四半期比53.3%減）、セグメント利益は1百万円（同61.2%減）となりました。

④ 不動産運用事業

不動産運用事業による売上高は49百万円（前年同四半期比56.8%増）、セグメント利益は47百万円（同3.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は5,350百万円となり、前連結会計年度末に比べ183百万円増加いたしました。これは現金及び預金の増加446百万円、受取手形及び売掛金の減少106百万円、商品及び製品の減少58百万円、前払費用の増加71百万円及びその他の減少165百万円等によるものです。また、固定資産は9,741百万円となり、前連結会計年度末に比べ69百万円減少いたしました。これはリース資産(純額)の減少38百万円及び長期前払費用の減少32百万円等によるものです。

この結果、総資産は15,091百万円となり、前連結会計年度末に比べ113百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は7,395百万円となり、前連結会計年度末に比べ451百万円増加いたしました。これは買掛金の減少192百万円、短期借入金の増加470百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加70百万円、未払金の増加47百万円、未払消費税等の増加62百万円、賞与引当金の減少67百万円及びその他の増加88百万円等によるものです。また、固定負債は2,596百万円となり、前連結会計年度末に比べ282百万円減少いたしました。これは長期借入金の減少227百万円及びリース債務の減少41百万円等によるものです。

この結果、負債合計は9,991百万円となり、前連結会計年度末に比べ169百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は5,100百万円となり、前連結会計年度末に比べ55百万円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益による増加10百万円及び剰余金の配当による減少74百万円等によるものです。

この結果、自己資本比率は33.8%(前連結会計年度末は34.4%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染拡大が当社グループに与える影響を、合理的に把握することが困難であるため、未定としておりました2021年3月期 連結業績予想につきまして、最近の業績動向を踏まえ算定を行いました。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 792,989 | 1,239,197 |
| 受取手形及び売掛金 | 1,791,947 | 1,685,569 |
| 商品及び製品 | 1,434,540 | 1,376,013 |
| 原材料及び貯蔵品 | 208,796 | 203,704 |
| 前払費用 | 336,932 | 408,271 |
| その他 | 609,285 | 443,668 |
| 貸倒引当金 | △7,608 | △6,287 |
| 流動資産合計 | 5,166,883 | 5,350,136 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,654,872 | 1,634,597 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 1,343,737 | 1,319,137 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 32,978 | 35,715 |
| 土地 | 3,892,016 | 3,892,016 |
| リース資産(純額) | 983,263 | 944,563 |
| 建設仮勘定 | 56,693 | 71,934 |
| 有形固定資産合計 | 7,963,562 | 7,897,965 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 31,769 | 31,418 |
| リース資産 | 50,846 | 47,154 |
| その他 | 89,030 | 86,224 |
| 無形固定資産合計 | 171,645 | 164,797 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 663,411 | 668,356 |
| 長期貸付金 | 6,905 | 3,962 |
| 長期前払費用 | 500,706 | 468,692 |
| 繰延税金資産 | 153,405 | 186,322 |
| その他 | 546,753 | 546,525 |
| 貸倒引当金 | △194,999 | △194,944 |
| 投資その他の資産合計 | 1,676,181 | 1,678,914 |
| 固定資産合計 | 9,811,390 | 9,741,676 |
| 資産合計 | 14,978,273 | 15,091,813 |

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 2,409,268 | 2,216,969 |
| 短期借入金 | 1,970,000 | 2,440,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 615,716 | 685,716 |
| リース債務 | 369,240 | 357,994 |
| 未払金 | 678,423 | 725,856 |
| 未払法人税等 | 96,423 | 81,016 |
| 未払消費税等 | 56,643 | 118,958 |
| 賞与引当金 | 121,893 | 54,370 |
| その他 | 625,859 | 714,412 |
| 流動負債合計 | 6,943,468 | 7,395,294 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 1,759,985 | 1,532,306 |
| リース債務 | 723,025 | 681,904 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 34,464 | 34,464 |
| 役員退職慰労引当金 | 101,975 | 101,975 |
| 退職給付に係る負債 | 131,283 | 126,810 |
| 資産除去債務 | 4,100 | 4,100 |
| その他 | 123,963 | 114,460 |
| 固定負債合計 | 2,878,797 | 2,596,021 |
| 負債合計 | 9,822,266 | 9,991,316 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 798,472 | 798,472 |
| 資本剰余金 | 1,012,778 | 1,012,778 |
| 利益剰余金 | 4,430,622 | 4,366,947 |
| 自己株式 | △588,250 | △588,250 |
| 株主資本合計 | 5,653,622 | 5,589,947 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,150 | 21,782 |
| 土地再評価差額金 | △490,212 | △490,212 |
| 為替換算調整勘定 | △15,711 | △21,178 |
| その他の包括利益累計額合計 | △497,773 | △489,608 |
| 新株予約権 | 158 | 158 |
| 純資産合計 | 5,156,007 | 5,100,497 |
| 負債純資産合計 | 14,978,273 | 15,091,813 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 7,030,396 | 5,600,487 |
| 売上原価 | 4,493,956 | 3,916,767 |
| 売上総利益 | 2,536,440 | 1,683,719 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,194,702 | 1,638,702 |
| 営業利益 | 341,737 | 45,017 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 428 | 471 |
| 受取配当金 | 3,476 | 5,311 |
| 不動産賃貸料 | 2,079 | 3,132 |
| 受取賃貸料 | 2,488 | 1,734 |
| 助成金収入 | — | 11,678 |
| その他 | 8,231 | 11,065 |
| 営業外収益合計 | 16,703 | 33,393 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 13,162 | 12,501 |
| 持分法による投資損失 | 10,407 | 4,597 |
| その他 | 9,542 | 5,815 |
| 営業外費用合計 | 33,113 | 22,914 |
| 経常利益 | 325,328 | 55,497 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,185 | — |
| 特別利益合計 | 1,185 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 0 | — |
| 固定資産除却損 | 10,567 | — |
| 投資有価証券評価損 | — | 80 |
| 特別損失合計 | 10,567 | 80 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 315,945 | 55,417 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 131,074 | 83,123 |
| 法人税等調整額 | △15,400 | △38,310 |
| 法人税等合計 | 115,673 | 44,812 |
| 四半期純利益 | 200,272 | 10,605 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 200,272 | 10,605 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 200,272 | 10,605 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △9,895 | 13,631 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2,804 | △5,466 |
| その他の包括利益合計 | △7,090 | 8,165 |
| 四半期包括利益 | 193,181 | 18,770 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 193,181 | 18,770 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------------|------------|------------------|-------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 自販機運営 リテイル事業 | 飲料製造 事業 | 飲料サービス システム事業 | 不動産運用 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,847,019 | 3,120,302 | 31,226 | 31,848 | 7,030,396 | — | 7,030,396 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 10,031 | 70,336 | 346 | 38,516 | 119,231 | △119,231 | — |
| 計 | 3,857,050 | 3,190,639 | 31,573 | 70,365 | 7,149,628 | △119,231 | 7,030,396 |
| セグメント利益 | 51,210 | 376,980 | 2,688 | 45,539 | 476,418 | △134,681 | 341,737 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△134,681千円には、セグメント間取引消去269千円、のれんの償却額502千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△135,453千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|-----------------|------------|------------------|-------------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 自販機運営 リテイル事業 | 飲料製造 事業 | 飲料サービス システム事業 | 不動産運用 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 2,495,946 | 3,040,010 | 14,578 | 49,952 | 5,600,487 | — | 5,600,487 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 4,850 | 41,488 | 110 | 38,980 | 85,429 | △85,429 | — |
| 計 | 2,500,796 | 3,081,499 | 14,688 | 88,932 | 5,685,917 | △85,429 | 5,600,487 |
| セグメント利益又は 損失(△) | △151,304 | 283,355 | 1,044 | 47,183 | 180,278 | △135,260 | 45,017 |

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△135,260千円には、セグメント間取引消去224千円、のれんの償却額502千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△135,987千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。